



第**203**期

# 株主通信

2022年4月1日～2023年3月31日

---

P.1-P.5 …… 株主通信

**daitobo**

ダイトウボウ株式会社

証券コード 3202

株主各位

東京都中央区日本橋本町一丁目6番1号  
ダイトウボウ株式会社  
代表取締役社長 山内 一裕

## 定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本日開催の当社第203回定時株主総会において下記のとおり報告ならびに決議されましたのでご通知申し上げます。

敬 具

### 記

**報告事項** 第203期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）事業報告、計算書類、連結計算書類ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件  
本件は、上記事業報告、計算書類、連結計算書類の内容ならびに連結計算書類の監査結果を報告いたしました。

**決議事項** **第1号議案 剰余金の処分の件**

本件は、原案どおり承認可決されました。

**第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く）5名選任の件**

本件は、原案どおり取締役（監査等委員である取締役を除く）に山内一裕、三枝章吾、野村史郎、山形俊樹および師田範子の5氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

**第3号議案 監査等委員である取締役1名選任の件**

本件は、原案どおり監査等委員である取締役に奥村秀策氏が選任され就任いたしました。

なお、本総会終了後に開催された取締役会の決議により、次のとおり代表取締役が選定され、就任いたしました。

代表取締役社長 山内 一裕

以上



代表取締役社長  
山内 一裕

株主の皆様には平素より格別のご高配とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの第203期の株主通信ならびに定時株主総会決議ご通知をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化したものの、政府による行動制限の大幅な緩和や経済対策などの効果により、全体として景気は緩やかな持ち直しを続けました。一方で、秋以降は円安・資源高の影響で消費者物価が急激に上昇する状況となりました。

このような中で、当社グループは、引き続き「中期経営計画ブレイクスルー2024～PROGRESS IN THE NEW NORMAL～」を推進しました。静岡県下有数の商業施設である「サントムーン柿田川」におきましては、アフターコロナの来客増を目指し、昨夏、世界初の幼魚専門の水族館をオープンするとともに、一過性のコスト負担はあるものの、中核テナントを誘致するための区画見直し工事などの投資も積極的に行いました。一方、せんい事業では、好調であった中国の上海現地法人の業績が主要取引先の資本関係の変更の影響で落ち込みました。

財務面では、金利上昇リスクをヘッジすべく、支払利息負担の増加を加味しても長期借入金の金利固定化に取り組むことが望ましいと考え、2022年12月末時点で取引金融機関からの長期借入金利の大半を固定化しました。

業況面では、当社にとっては新型コロナウイルス感染症の影響が長引く厳しい事業環境が続き、遺憾ながら、期中に業績予想を引き下げることとなりましたものの、最終的には8期連続での最終黒字を確保できました。この決算状況を踏まえ、株主総会のご承認を受けて、長年の課題であった復配を実現することとなりました。復配できましたことは、ひとえに株主の皆様のご長年にわたるご理解とご支援の賜物であり、この場をお借りして、改めて心より感謝申し上げます。

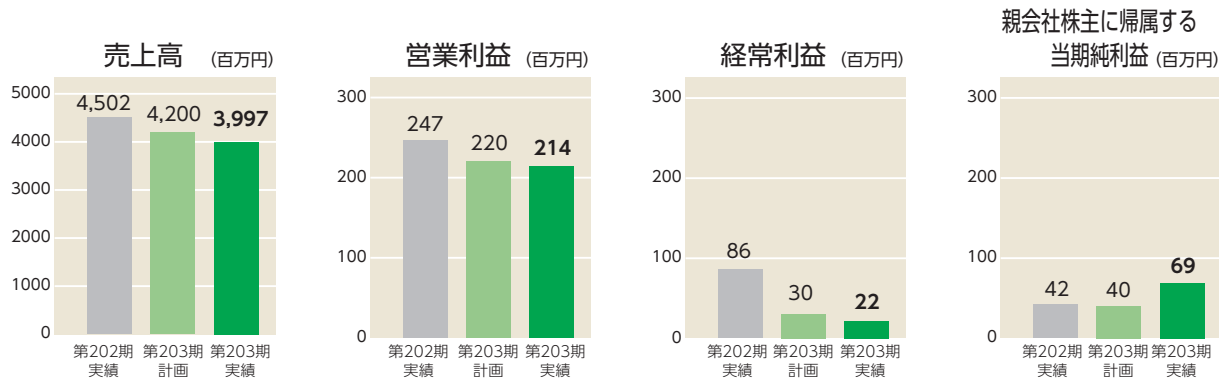
一方、新型コロナウイルス感染症の影響が長引いたことから、当期においても中期経営計画の計数目標が達成できなかったことは誠に遺憾であり、引き続き、全力で挽回に努める所存でございます。

当社グループといたしましては、経営理念である「進取の精神」に基づき、変化に柔軟に対応し、当社グループの持続的成長と中長期的な企業価値の向上ならびに一段の利益水準の向上に取り組んでまいりますので、今後とも株主の皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

(\*)今回の株主通信は復配記念号として株主優待商品カタログを後半部分にセットしております。株主優待の対象である株主様には優待商品も同封させていただいておりますので、ご利用ください。また、株主優待の対象とならない株主様におかれましては優待商品カタログを当社取扱商品の一例としてご高覧賜れば幸甚です。

(株主優待制度の概要は本冊子6ページをご参照ください)

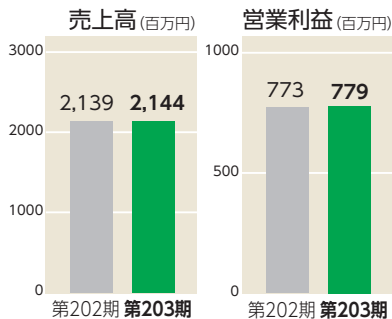
## 決算ハイライト



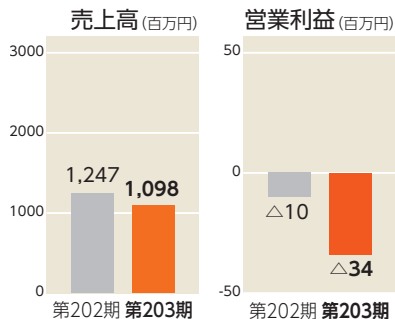
## セグメントの経営成績

商業施設事業は、静岡県下有数の商業施設である「サントムーン柿田川」が復調しつつあり、前期比増収増益となりました。ヘルスケア事業とせんい事業はいずれも市況の回復が遅れるとともに、特に、せんい事業では前期好調であった中国現地法人の事業が失速したことが響き、誠に遺憾ながら、両事業とも前期比減収となり赤字幅が拡大しました。

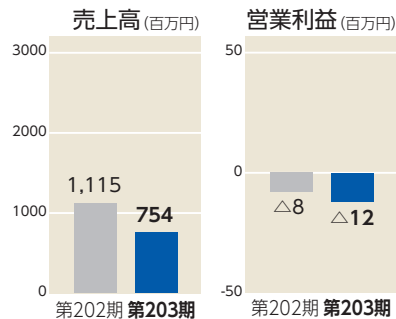
### 商業施設事業



### ヘルスケア事業



### せんい事業



売上構成比

商業施設事業 53.6%

ヘルスケア事業 27.5%

せんい事業 18.9%

## ビジネスフィールド

### 商業施設事業

心地よい生活文化を提案し続けるダイトウボウの商業施設。「お客様に喜ばれる空間づくり」を基本ビジョンに、豊かな生活空間を提供してまいります。



- 商業施設運営
- 不動産賃貸事業

### ヘルスケア事業

高齢化の進展と健康意識の高まりに応じて、当社独自技術の商品を活かして、お客様の健康で快適な生活をサポートします。当社グループの国内生産拠点の高い技術力が強みです。



- 健康関連素材および寝具
- 家庭用医療機器
- 一般寝具
- 健康食品
- デジタルビジネス推進

### せんい事業

ダイトウボウは「お客様に喜ばれるモノづくり」を基本ビジョンとして、アパレルファッションからユニフォームまで幅広くお客様のニーズに応じてまいります。



- 官・民ユニフォーム素材
- アパレルOEM

## 役員の状況

(2023年6月24日現在)

### 取締役および監査等委員である取締役



三枝章吾 奥村秀策 野村史郎 師田範子 山内一裕 加久間雄二 鏡高志 山形俊樹 飯沼春樹

#### 取締役

(監査等委員である取締役を除く)

代表取締役社長

取締役常務執行役員

取締役執行役員

社外取締役

社外取締役

山内 一裕

三枝 章吾

野村 史郎

山形 俊樹

師田 範子

#### 執行役員

取締役 監査等委員

社外取締役 監査等委員

社外取締役 監査等委員

社外取締役 監査等委員

加久間 雄二

飯沼 春樹

鏡 高志

奥村 秀策



飯田 互



山本 潤



青木 寛繁

#### 監査等委員である取締役

#### 執行役員

上席執行役員

上席執行役員

執行役員

飯田 互

山本 潤

青木 寛繁

## 会社概要／株式の状況

(2023年3月31日現在)

### 会社概要

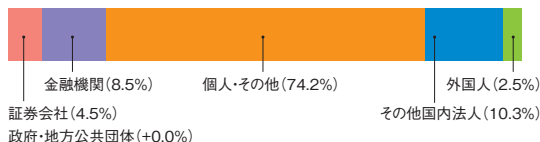
創立 1896年2月27日  
資本金 100,000,000円  
事業所  
本社 東京都中央区日本橋本町一丁目 6番1号 TEL 03-6262-6565  
名古屋営業部 愛知県一宮市本町四丁目 17番9号 TEL 0586-23-4811  
大阪営業部 大阪市中央区本町二丁目 5番7号 TEL 06-6267-6655／TEL 06-6262-8322  
グループ会社 大東紡エステート株式会社(静岡県)  
新潟大東紡株式会社(新潟県)  
上海大東紡織貿易有限公司(中華人民共和国)

### 株式の状況

発行可能株式総数 96,000,000株  
発行済株式の総数(注1) 30,311,000株  
株主総数 15,180名

(注)ストックオプションの行使により、発行済株式の総数は134,000株増加しております。

所有者別株式分布(持株比率)



### 大株主(上位10名)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%) (注)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,879	6.21
ファーストブラザーズ株式会社	965	3.19
株式会社シード	501	1.65
株式会社デベロツパー三信	500	1.65
J.P.MORGAN SECURITIES PLC	466	1.54
新陽株式会社	280	0.92
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	258	0.85
倉持真孜	250	0.82
野村證券株式会社	230	0.76
清水建設株式会社	218	0.72

(注)持株比率は自己株式(68,775株)を控除して計算しております。

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
剰余金配当基準日 期末配当 3月31日  
中間配当 9月30日  
定時株主総会 毎年6月  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
(特別口座管理機関) 三井住友信託銀行株式会社  
郵便物送付先 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
公告方法 電子公告により公告

## IRインフォメーション

当社ホームページでは決算短信や有価証券報告書をはじめ、最新の財務情報・適時開示情報等のIR情報を掲載しております。是非ご覧ください。

<http://www.daitobo.co.jp/ir/>



ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載して行う。